

年 組 名前：

問1

市川三郷町の企業が、夏場の断熱のため、青洲高に寄贈した商品名と、その形状を教えてください。

・商品名

・形 状

問2

和紙を、どのようにして、窓に取り付けましたか。

.....
.....
.....
.....
.....

問3

和紙製造販売会社の一瀬社長は、和紙を使うことで、教室がどのようになることを、望んでいますか。

.....

問4

教室を快適にするために、学校が取り組んでいることや、あなたの考えを書いてください。

.....
.....
.....

和紙で断熱 教室涼しく

市川三郷の製造会社 青洲高に寄贈



和紙の貼り方を生徒に説明する一瀬清治社長（奥）
——青洲高

特産の和紙で夏を乗り切れ。市川三郷町市川大門の和紙製造販売「金長特殊製紙」（一瀬清治社長）は4日に青洲高を訪れ、夏場の教室の断熱に役立ててもらおうと、同社が手掛けた和紙製商品を寄贈した。

一瀬社長は、学校の環境委員会に所属する生徒約20人に和紙の貼り方を指導。窓のサイズに合わせて切った和紙を貼り、水を吹きかけた後にタオルで水分を吸収する流れを説明した。

生徒は今後、寄贈された和紙を教室などの窓に貼る作業を進める。一瀬社長は「今年は暑さが厳しく、生徒たちも大変だと思う。快適に勉強に集中できる環境になればうれしい」と話した。（山本就己）

(2022年7月9日付 山梨日日新聞 24面)